

事業者が特に力を入れている取り組み①		
評価項目	利用者保護(2)	虐待に対し組織的な防止対策と対応をしている
タイトル①	マインドへの浸透、共通認識の醸成に取り組んでいます	
内容①	日常生活上の支援における利用者の権利擁護については、グレーゾーンへの線引きに配慮し、管理職が中心となりながら指導に取り組んでいます。早期発見・予防を重視しており、気になる支援や行動について注視するよう努めています。権利擁護に関する外部研修参加が実施されており、マインドへの浸透、共通認識の醸成に取り組んでいます。	

事業者が特に力を入れている取り組み②		
評価項目	6-4-6	利用者が地域社会の一員として生活するための支援を行っている
タイトル②	法人・事業所として地域との共生に取り組んでいます	
内容②	近隣住民との関係性にも配慮しており、野菜のおすそ分け・会への加入・清掃活動への参加などを通して関係性づくりに努めています。ソーシャルインクルージョン（誰もが積極的に受け入れられる社会）の実現のためには「就労」と「生活」という2つの側面に加え、地域からの理解が必要であることを認識しており、法人・事業所として地域との共生に取り組んでいます。	

事業者が特に力を入れている取り組み③		
評価項目	6-4-2	利用者が主体性を持って日常生活を楽しく快適に過ごせるような取り組みを行っている
タイトル③	食事リクエスト、買い物同行など楽しみが増える取り組みがなされています	
内容③	大人が生活する空間として派手な装飾を好まず、障害特性を考慮した落ち着いた雰囲気をつくりだすよう努めています。また食事については利用者一人ひとりのこだわりや健康状態の考慮に努めています。誕生日をはじめとする利用者の食事リクエスト、買い物への同行など生活の中で楽しみが増える取り組みがなされています。	